

# ルートヴィヒ室内管弦楽団 第12回定期演奏会

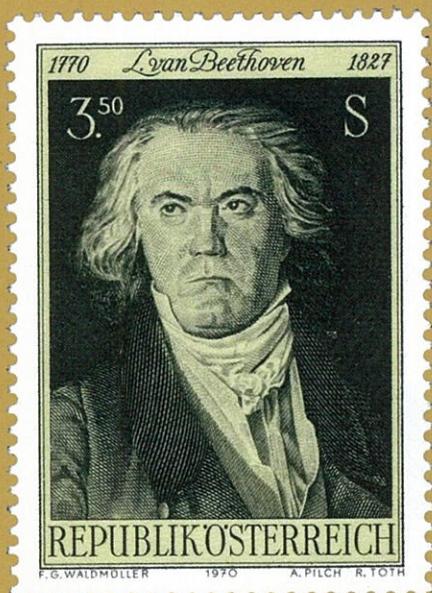
指揮：鷲見 譲治

バリトン：北村 哲朗



F・シューベルト  
歌劇「双子の兄弟」序曲、第6曲  
ベルリオーズ、ウェーベルン、レーガー編曲による  
「魔王」「プロメテウス」、他

L.v.ベートーヴェン  
交響曲第4番  
変ロ長調 作品60



2014年8月24日[日]  
13:30開場 14:00開演  
彩の国さいたま芸術劇場  
音楽ホール  
全自由席 ¥1,500

◇チケット取り扱い◇  
彩の国さいたま芸術劇場  
(窓口販売のみ)  
TEL 048(858)5500 (9:00 ~ 19:00)

電子チケット・ぴあ pia.jp/t  
0570-02-9999  
Pコード : 223-135

# Program

## 第1部

F. シューベルト：  
Franz Schubert

歌劇「双子の兄弟」より  
Die Zwillingsbrüder

序曲  
Ouverture

第6曲「愛しい故郷」(フリードリヒ)  
Nr.6. Arie "Liebe, teure Muttererde"  
(Friedrich)

プロメテウス (レーガー編)  
Prometheus  
君はわが憩い (ウェーベルン編)  
Du bist die Ruh  
彼女の絵姿 (「白鳥の歌」第9曲)  
Ihr Bild (Schwanengesang Nr.9)  
ロザムンデのロマンス  
Romanze aus "Rosamunde"  
魔王 (ベルリオーズ編)  
Erlkönig

## 第2部

L.v. ベートーヴェン：交響曲第4番  
Ludwig van Beethoven : Symphonie Nr.4

## Profile



北村哲朗

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業及び大学院首席修了。1993年ドレスデン国立音楽大学修了と同時にゲルリッツ市立音楽歌劇場とソリスト専属契約、「カルメン」のエスカミーリョ役でデビュー。同年ドイツ国家演奏家資格最優秀を取得。1999年国立マリボーロ歌劇場にて「椿姫」ジェルモン役、2003年新国立劇場にて「ナクソス島のアリアドネ」のハレルキン役で出演。国内はもとよりドレスデン各地にてリーダーアーベント、オラトリオのソリストとして招聘される。2006年6月イエルク・デームス作曲「痴人と死」タイトルロールを歌いウィーンデビュー。同時に同曲のCDをデムジカよりリリース。伊藤亘行、中山悌一、L.ベルタニヨリオ、T.アダム、H.ホッター各氏に師事。二期会会員。



鶴見譲治

日本大学芸術学部音楽学科でトロンボーンを、桐朋学園大学研究科で指揮を専攻し、トロンボーンを永濱幸雄、ピアノを松谷翠、指揮を紙谷一衛、上杉隆治、山岡重信、クルト・レーデルの各氏に師事する。

在学中より指揮活動をはじめオペラ、オーケストラ、吹奏楽など幅広い分野で活躍し、巨匠イエルク・デームス氏をはじめ、共演者からの信頼も厚い。

東京シティーフィルハーモニック管弦楽団や関西フィルハーモニー管弦楽団などのオーケストラの指揮をするほか、飯守泰次郎氏のアシスタントとしても多くの公演に携わる。

## ルートヴィヒ室内管弦楽団

2002年に結成し、ベートーヴェンをはじめとする古典派～ロマン派初期の作曲家の作品を中心に演奏活動を行っている室内管弦楽団。メンバーはプロ奏者を含むアマチュアによって構成されている。

現在、彩の国さいたま芸術劇場を中心年2回の公演を開催。近年は巨匠イエルク・デームス氏と共に活動するなど活動の幅を広げ、観客のみならず共演したソリストから柔軟性のある室内管弦楽団として評価を得ている。

彩の国さいたま芸術劇場



駐車場は台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい。